

令和5年度 第4回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和5年11月29日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 5名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・畑 孝子
 - ・後藤 さゆり
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(代表取締役)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日10/28~11/7)
 - (1) 局制作番組について
「イベント情報」
 - (2) 市民制作番組について
「ホープサインの終わらない歌」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「イベント情報」

岩見沢市内・市外のイベントを紹介する番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

1 1月8日（火）放送について

「繰り返しの放送で周知は効果的であると思う。」

永沼委員

1 1月7日（火）放送について

「明るい声でイベントを紹介しているので聞きやすかったです。」

木村委員

1 1月7日（火）の放送について

「内容は従来通りのBGMで「市立図書館ナイトライブラリー」「松島正幸絵画ホールでのコンサート、展覧会」「みんなで教育を考える日」「教育大学生のコンサート」のイベントが取り上げられました。取り上げられるイベント情報ですが、どのように内容が決められているのか疑問に感じました。この番組の後の「スクラム岩見沢」を聞くと、「ナイトライブラリー」と「教育を考える日」の同じ情報が取り上げられていました。「イベント情報」と「スクラム岩見沢」の連続して放送する番組で情報が重複するのは、提供情報ソースの少なさを感じさせます。例えば、イベント情報の提供を広く市民にお願いし、多くの情報を集めていき、伝えていくことは地域FMにとって非常に大事なことと考えます。継続的に情報提供してくれる提携団体・企業を増やすとか、「イベント情報」の番組内で広く情報を求めているコメントを入れてはどうでしょうか。」

仁志委員

1 1月7日（火）の放送について

「市内のイベント情報の番組として成り立つ事の凄さと、いかに沢山の市民の活動が活潑に開催されていることに心が温まりました。幼児から高齢者まで楽しめる時間は大切に岩見沢は素晴らしいと思いました。放送枠が広がる事を祈ります」。

畑委員

1 1月7日（火）の放送について

「番組中に流れるBGMの音量が気になりました。ほんの少し小さくすることでMCの声がより聞き取りやすくなるかと思いました。」

加藤委員

1 1月7日の放送について

「岩見沢市内外のイベントや催事を知る事ができる番組だと思います。限られた時間の中で、わかりやすく伝える所も良いところだと思います。」

後藤委員

「指定された日は聞くことができなかったのですが、広報誌には載り、目にしているはずのイベントなど、忘れることも多く改めて伝えていただけて助かります。」

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。繰り返し放送していて耳に入るので効果はあるのではないかと思います。情報はどのように集めているのですか。」

スタッフ松井

「市民の方のイベントを中心に収集していますが、広報からも取り上げているので、スクラム岩見沢と重複している場合もあります。」

岡委員長

「広報からというとは岩見沢市から頼まれているのですか。」

スタッフ松井

「岩見沢市から頼まれているわけではありませんが、基本は無償番組なので営利なイベントは放送していません。」

岡委員長

「市民の方も PR の場としては利用した方が良いと思います。」

仁志委員

「イベント情報なので様々なイベントを入れて良いと思います。耳から入るし聴ける回数が多い方が良いと思うので重複しても良いと思います。イベント担当の方が PR の為に利用させて貰うのも良いと思う。また FM はまなすからも働き掛けるのが良いのではないのでしょうか。」

岡委員長

「PR の場として活用して貰えたらいいと思います。」

永沼委員

「イベントを知ってもえる効果があると思います。」

後藤委員

「開催のお知らせだけですか？」

スタッフ松井

「限られた時間の中なので基本的な情報となります。詳細は番組内で告知したりしています。」

畑委員

「BGM がポップな音楽なので、コメントと音楽のバランスが悪く感じました。」

岡委員長

「耳から聴ける情報を流して貰えるという事で、続けて欲しいと思います。では次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「ホープサインの終わらない歌」

岩見沢近郊に在住する20代~40代のバンドマン、音楽愛好家、楽器愛好家を対象とした番組。パーソナリティー自身の音楽活動を通じた出会いや繋がりを生かし、岩見沢の若い世代の音楽人口の増加、音楽活動しやすいフィールドの形成を目的としている。

① 事前意見回答報告

岡委員長

10月28日(土)の放送について

「路上ライブなどの情報を知りました。音楽に関心、興味のある方は楽しい番組だと思います。」

永沼委員

10月28日(土)の放送について

「岩見沢近郊にミュージシャンがいる事を初めて知りました。トミーさんをゲストに呼んでいるのならもつと話を盛り上げ、楽しく音楽活動を行って欲しいと思いました。」

仁志委員

10月28日(土)の放送について

「20代から40代の「バンドマン・音楽愛好家・楽器」全ての音楽好きの番組は楽しさが目に浮かびます。初めて耳にする歌と音楽は、新しい友人が増えた気がします。パーソナリティーの落ち着いた聞き易い声の語りと、富井さんとのベストコンビは安定感を増量させていますね！今後も聞きたい番組です。」

加藤委員

10月28日(土)の放送について

「前回の審議対象回と比べると話し方や流れみたいな

ものが上手くなっている感じがしました。トークからの曲までスムーズで聴きやすく感じました。その一方で、好みもありますが興味を持って聴いている方にはささるかもしれませんが、興味のない人にはライブ告知ばかりで内容があまり無い様に聴こえます。私の勉強不足で今回の選曲リストも知っている曲が無かったのですが、セットリストがもう少し知っている曲も混ぜてくれると聴きやすいと感じました。」

後藤委員

10月28日（土）の放送について

「リスナーの方のお手紙からのストーブの話、季節の話など声のトーンも含め、終始穏やかな感じで聞きやすかったです。ホープサインさんセレクトの曲は初めて聞くアーティストさんばかりで新鮮でした。」

② 審議

岡委員長

「ライブをやっている人の番組ですか？」

スタッフ松井

「そうです。街中でもライブを行っていて、CDも出しています。」

岡委員長

「様々なジャンルの音楽がかかり楽しめる番組だと思います。」

スタッフ松井

「月に1回の放送なので音楽は毎週変わります。」

畑委員

「ホープサインの曲ばかりかかるのですか？」

スタッフ松井

「他の曲もかかります。」

岡委員長

「色々な番組があって良いと思います。他に意見が無ければ終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日
なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「金なま!!ナイト倶楽部」
引き続き良い番組作りを指導した。

(2) 市民制作番組

「モコとスーのアジアンパラダイス」
パーソナリティーの特徴を出した良い番組作りをお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和5年12月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。